

【一】 次の文章は、人間の身体を理解するために、医療人類学の立場から、「個人的身体」「社会的身体」「政治的身体」という三つの概念で説明しようとするもののうち前者二つの部分である。よく読んで後の設問に答えなさい。

著作権法の規定により、文章は公開いたしません

問一 傍線部1「コンカン」2「カンテン」3「ジュンカンキ」4「イゾン」5「フヨウフキユウ」について、カタカナを漢字に直しなさい。

問二 二重傍線部a「多かれ少なかれ」の意味としてもっとも適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 多い少ないは問題ではなく
- イ 多い少ないの差はあっても
- ウ 人によって感覚は微妙に異なるが
- エ 多かったときも少なかったときもあつたが
- オ 多いときもあれば少ないときもあるはずだが

問三 二重傍線部b「席卷」の意味としてもっとも適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア はげしい勢いで勢力範囲を広げること

イ 電子機器が人間のように扱われること

ウ 人間の地位がAIにとってかわられること

エ 思考力などにも電子機器が侵略してくること

オ 使い方によっては人間の社会を豊かにすること

問四 空欄AとEを補うのにもっとも適当なものを選んで記号で答えなさい。(同じものを二度は選べない)

ア 例えば イ しかし ウ もちろん エ つまり オ だから

問五 波線部ア「この実感」が指す部分を抜き出しなさい。

問六 波線部イ「あなたの個人的身体のあり様は一変してしまうはずだ」とあるが、どのように変わると考えられるか、次の中からもっとも適当なものを選んで記号で答えなさい。

ア 今の自分の健康に自信を持っていたので、魂や悪霊の存在を信じるようになる。

イ 自分の身体が自分の身体でないような、社会的な存在の一部分と感じられるようになる。

ウ 今は何の不調もないけれど、もしかしたら脳梗塞になるかもしれないと不安でいっぱいになる。

エ 今まで信頼していた医師に対して不信感がつり、自分個人の身体を安心して任せられなくなる。

オ 今健康に感じられても、自分の身体に自信が持てなくなり、がんや認知症になるのではないかと心配になる。

問七 空欄Fを補うのに、もっとも適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。(短い文を先に答えること)

ア 県外に行く人は良からぬ人

イ コロナ患者の多い県には行くな

ウ 太っていることは病気の兆候である

エ 太っている身体は裕福さと健康を表す

オ 太っている人は自己管理のできない怠惰な人

【二】 次の文章は、ADHD(注意欠如・多動症)と診断された小説家によるエッセイである。よく読んで後の設問に答えなさい。

著作権法の規定により、文章は公開いたしません

問一 空欄A～Eを補うのに、もっとも適当なものを次の中から選んで記号で答えなさい。(同じものを二度は選べない)

ア なまじ    イ 刻々と    ウ まったく    エ 常に    オ 端的に

問二 空欄Ⅰを補うのに、もっとも適当なものを次の中から選んで記号で答えなさい。

- ア 周りが困っているかどうか
- イ 本人が困っているかどうか
- ウ 医師の診断があるかどうか
- エ 本人が気にしているかどうか
- オ 親からの遺伝があるかどうか

問三 空欄Ⅱを補うのに、もっとも適当なものを次の中から選んで記号で答えなさい。

- ア 関係がある
- イ 無関係の
- ウ 同じ原因の
- エ 同じ現象の
- オ 相反する

問四 傍線部ア「困っていることを困っていると認識することは難しい」の理由として、もっとも適当なものを次の中から選んで記号で答えなさい。

- ア 困っていることは誰にでもありうるから
- イ 困っていてもすぐに解決することがあるから
- ウ 困っていることが小さな問題であることも多いから
- エ 困っていると自分の感覚では客観的にとらえられないから
- オ 困っているか困っていないかを他人が決めるのは難しいから

問五 傍線部イ「懸案」の意味としてもっとも適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア ずっと怖くて聞けなかったこと

イ 以前から社会問題になっていること

ウ 前々からの計画で実施されていないこと

エ 問題をその場で決定せずに延ばしておくこと

オ 前から問題になっていながらまだ解決されていないこと

問六 傍線部ウ「なぜ一日にできることがすごく少ないのか」の理由を、十五字以上二十字以内で答えなさい。(句読点も字数に含める)

問七 傍線部エ「それ」が指示する内容を、十字以上十五字以内で答えなさい。